東京外国語大学若手研究者インターナショナル・トレーニング・プログラム (アジア・アフリカ諸地域)(ITP-AA) 2010年度第1回「プログラム説明会」及び「研究報告会」

ITP-AAは2007年に日本学術振興会(JSPS)に採択されて本学が行っている5年間のプログラムです。このプログラムは、本学を中心に形成されているアジア・アフリカ研究・教育コンソーシアム(CAAS)を活用した国際的な連携体制を構築し、アジア・アフリカの諸事情に通じつつ、

欧州等における学界で活躍しうる若手研究者を養成することを目的としています。 今回の報告会では、2009年度にITP-AAにより海外の研究機関に派遣された

若手研究者の「研究成果報告」及び2010年度に派遣予定の研究者の「研究計画報告」を行うことにより、 各研究者の研究成果を最大化すること、派遣研究者間の情報交換を行うこと、 また、本プログラムを広く学生、教職員に広報することを目的としています。

関心のある学生、教職員の皆様、是非ご参加下さい。

日時: 2010年4月7日(水) 14:00-16:30

場所: アジア・アフリカ言語文化研究所301セミナー室

第1部 プログラム説明会

青山 亨 ITP-AA事業委員長

第2部 研究報告会

〈研究成果報告〉

1) 足立 享祐 (博士課程後期)

【派 遣 先】 ロンドン大学東洋・アフリカ研究学院(SOAS)(英国)(2009.3.22-2009.9.21) 【研究テーマ】植民地支配のイデオロギーと在地語コミュニケーション

2) 幸加木 文 (博士課程後期)

【派 遣 先】 イスタンブル・ビルギ大学欧州連合研究所(トルコ) (2009.5.1-2009.11.30) ロンドン大学東洋・アフリカ研究学院(SOAS) (英国) (2009.12.1-2010.2.28) 【研究テーマ】現代トルコにおける国家の正統性とイスラーム

3) 及川 茜 (博士課程後期)

【派 遣 先】 シンガポール国立大学(シンガポール)(2009.8.1-2010.2.28) 【研究テーマ】中国白話小説及び戯曲の江戸期日本における受容

〈研究計画報告〉

4) テーイプジャン・ユスプ(博士課程後期)

【派 遣 先】 ミーマール・スィナン芸術大学(トルコ) (2010.5.6-2011.1.31) ライデン大学 (オランダ) (2011.2.1-2011.3.31) 【研究テーマ】タンズィマート期におけるオスマン・ジャーナリズムについて

5) エルジュルディ・シリーン (博士課程後期)

【派 遣 先】 レバノン・アメリカン大学(レバノン)(2010.5.6-2010.9.30) ロンドン大学東洋・アフリカ研究学院(SOAS)(英国) (2010.10.1-2011.3.31)

【研究テーマ】紛争地域における女性の活動と政治参加~レバノンの事例を通して

(報告者の所属は派遣時のものです)

主催:ITP-AA 事業委員会

問い合せ先: 国際学術戦略本部/研究協力課国際交流係(内線 5594)

e-mail: ofias-office@tufs.ac.ip